MASPRO

cs papabo CSアンテナセット

2衛星受信用

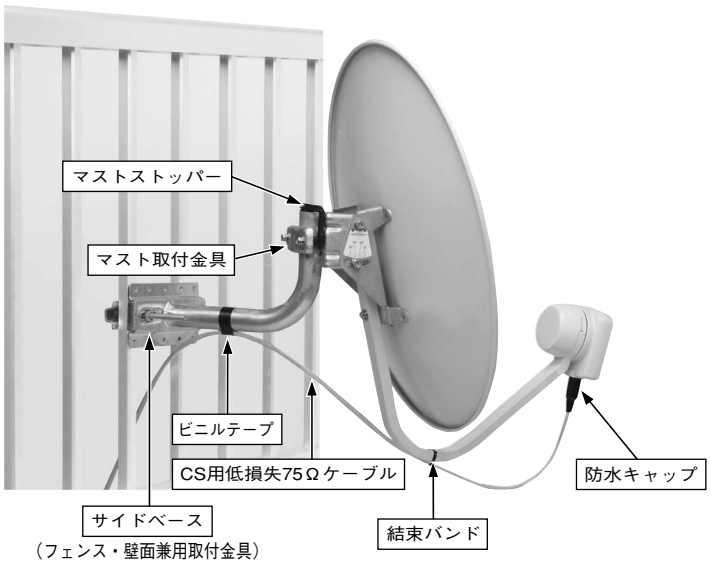
取扱説明書

スカパー!プレミアムサービス用　保証書付

CS ANTENNA SET
CSアンテナセット 受信周波数 12.2〜12.75GHz
CS45SP-SET （有効開口径　43cm）
局部発振周波数　11.2GHz
偏波面電圧切換（DC11V/15V）方式 衛星切換信号（32〜53kHz）方式

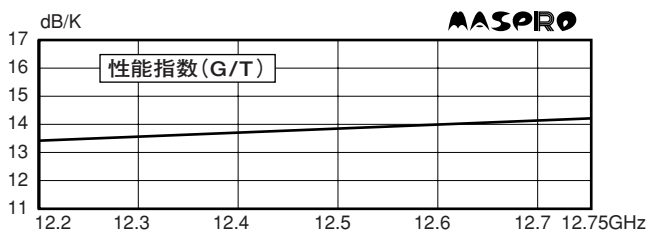
アンテナとサイドベース（フェンス・壁面兼用取付金具）、ケーブルなど、アンテナの取付けや配線に必要な機材がセットになっています。

BS・110°CS（スカパー!）は受信できません。

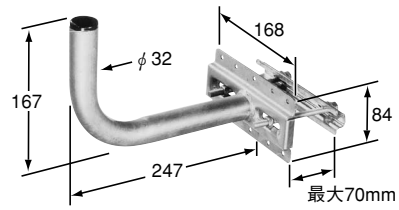


優れた性能指数（G/T）

G/Tは、アンテナ利得とコンバーター雑音指数（NF）によって決まる衛星アンテナの総合性能です。
マスプロCSパラボは、高効率ディッシュと高性能コンバーターによって、優れたG/T値になっていますから、雷雨・豪雨時などで衛星電波が弱くなったときに威力を発揮します。



セット内容



サイドベース（フェンス・壁面兼用取付金具）　1個

CS用低損失75Ωケーブル（**4C**）15m
（両端にF型コネクター・片端に防水キャップ付）

F型コネクター　1個
（**4C**ケーブル用）

スパナ　1個
（10、11、13mm用）

結束バンド　3本
（ケーブル固定用）

ケーブルステップル　5個

ビニルテープ　1巻
（19mm×5m）

MASter of PROduction
生産の覇者

⚠警告

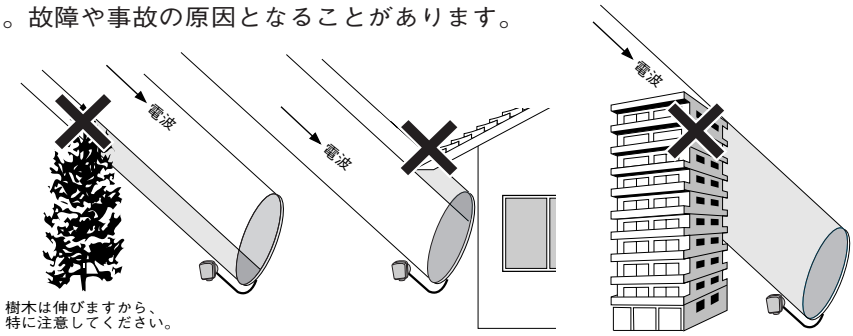
- 雷が鳴出したら、アンテナや引き込みケーブルには触れないでください。感電の原因となります。
- ディッシュには、塗料やワックスなどを塗ったり、ラベルを張付けたりしないでください。光沢によって、太陽光線が反射してコンバーターに集まり、やけど・故障の原因となります。(3月･10月初旬の13～15時には、特に熱くなります)

⚠注意

- アンテナの部品の落下などによって、人や物などに損害を与えたり、危害を与えたりすることがないように、安全な場所を選んで設置してください。
- 強風のときは危険ですから、取付作業を行わないでください。
- アンテナ取付工事を行うときは、落下防止のため、アンテナや取付金具･工具を固定物にひもで結ぶなどの安全対策をしてから作業してください。
- テレビやチューナーからの75Ωケーブルをアンテナへ接続するときは、テレビやチューナーのACプラグをACコンセントから抜いて作業を行なってください。ACプラグをACコンセントに接続したままケーブルの接続作業をすると、使用しているテレビによっては、感電の原因となることがあります。
- 台風などによって、アンテナ・取付金具などに異常があったり、ボルト・ナットなどがゆるんだりしていないか、必ず点検してください。また、アンテナや取付金具が、破損・変形した場合、新しいものと交換してください。そのままにしておくと、アンテナや取付金具などの部品が、破損、落下して、けがの原因や建造物に損害を与える原因となることがあります。
- 腐食が進んで劣化したアンテナや取付金具をそのまま使用しないでください。落下して、人や物などに損害や危害を与える原因となることがあります。アンテナや取付金具は、定期的に点検してください。
- アンテナを改造・分解しないでください。故障や事故の原因となることがあります。

アンテナの設置場所

- アンテナが、しっかりと設置できる場所を選んでください。
- 西南方向の、斜め上方に、障害物(樹木、軒先、ビル、高架道路、崖など)のない場所へ設置してください。



ご注意

CSデジタル放送は、雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着したりすると電波が減衰し、まったく受信できなくなることがあります。

アンテナの設置例

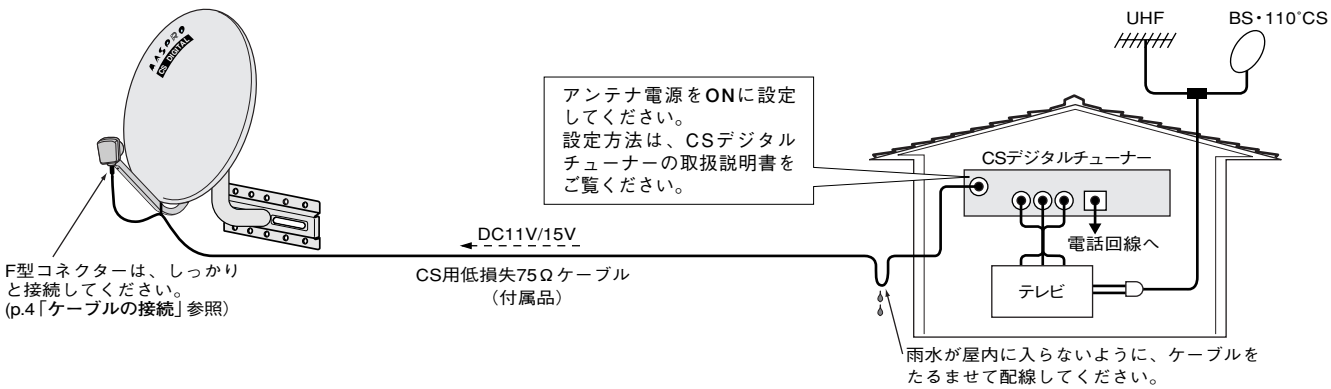
フェンス設置

強度の充分確保できるフェンスにしっかりと取付けてください。

壁面設置

- 木造の場合、木ねじやくぎで、コンクリートの場合、アンカーボルトで、強度の充分確保できる壁面や柱などに、しっかりと取付けてください。
- 壁面に設置する場合、屋内への雨水の浸入や強度不足のないように注意してください。

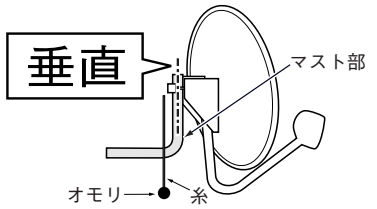
アンテナとデジタルチューナーの接続例



サイドベースの取付け

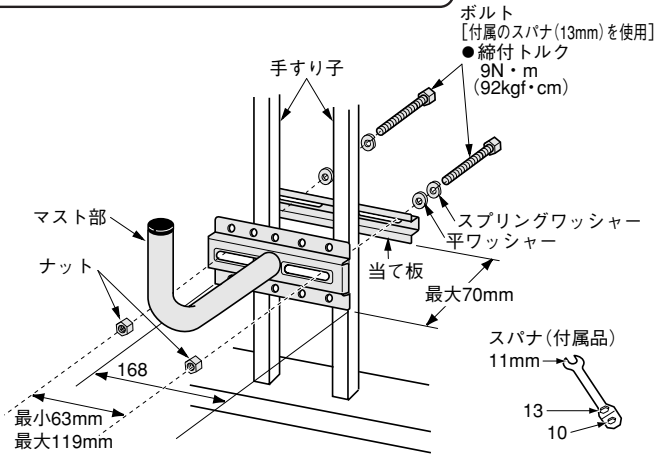
マスト部が、必ず垂直になるように取付けてください

マスト部が垂直でないと、2つの衛星を最適な状態で受信することができません。
糸にオモリを付けて垂らすなどして、垂直を確認してください。



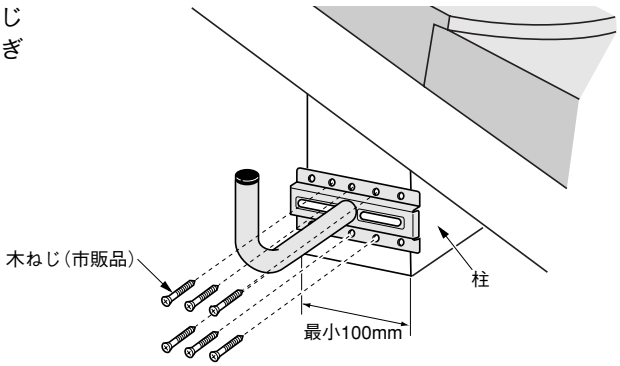
フェンスの場合

- 手すり子へ取付ける場合、サイドベースをフェンスの根元に近い、丈夫なところに取付けてください。
- ボルトは、手すり子にできるだけ近い位置で締付けてください。
- サイドベースのボルトは、付属のスパナ(13mm)を使用して、しっかりと均等に締付けてください。
- 締付部分は初期ゆるみがありますから、数か月後に再度、締め直してください。



壁面・柱の場合

- 必ず直径5.1～5.5mm、長さ70mm以上の市販の木ねじまたは直径4.2～5.2mm、長さ100mm以上の市販のくぎで、6か所以上をしっかりと固定します。
- 壁面に設置する場合、必ず工務店にご相談ください。



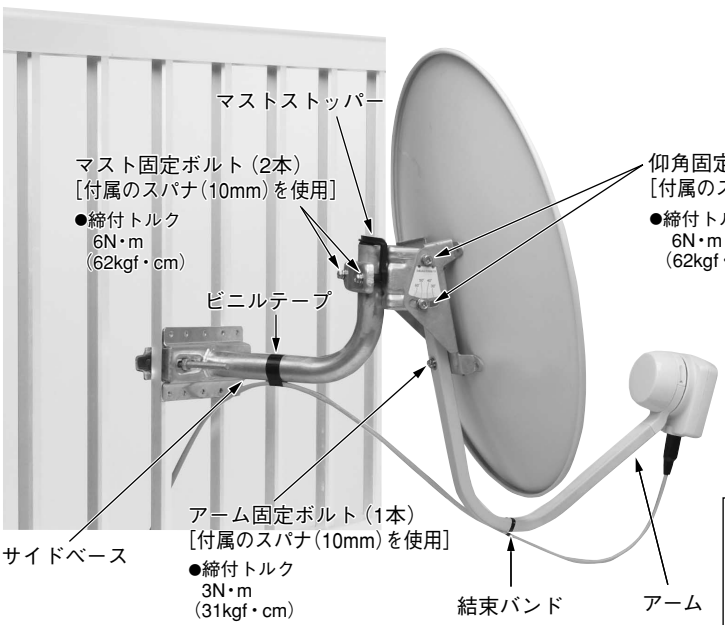
アンテナの組立て・取付け

⚠注意

アンテナは、強風の影響を受けやすいため、各固定ボルトをしっかりと締付けてください。
取付けが不完全な場合、落下して、けがの原因となることがあります。

① アーム固定ボルトでアームを取付けます。

② サイドベース(フェンス・壁面兼用取付金具)にアンテナを取付けます。
アンテナが左右に回転する程度に、マスト固定ボルトを付属のスパナ(10mm)を使用して、締付けてください。

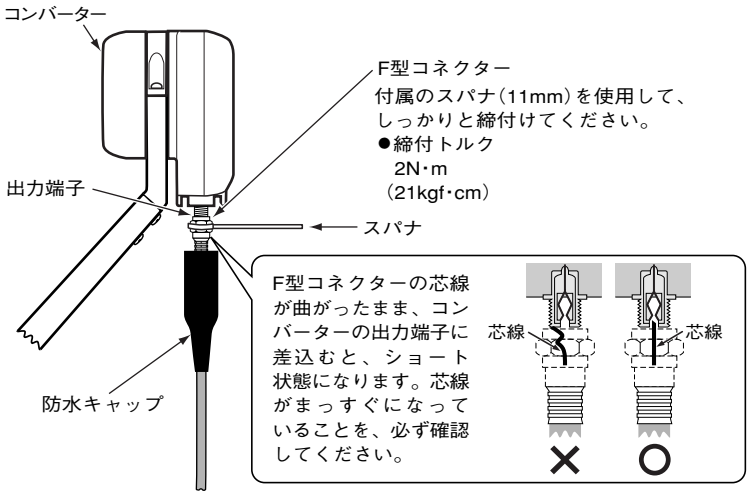


ご注意

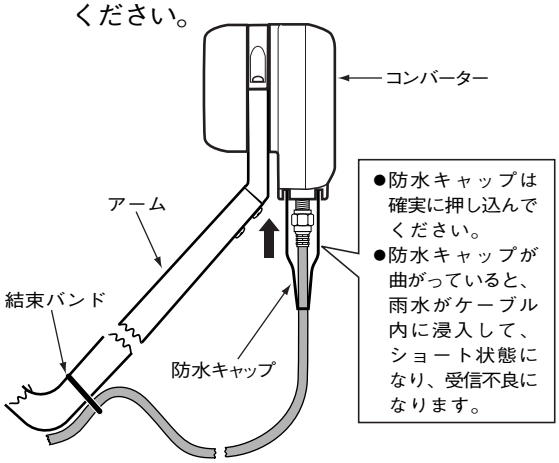
インパクトレンチなど、急激にトルクが加わる工具は、使用しないでください。固定ボルトの変形や破損の原因となります。

ケーブルの接続

① F型コネクターをコンバーターの出力端子に、しっかりと接続してください。

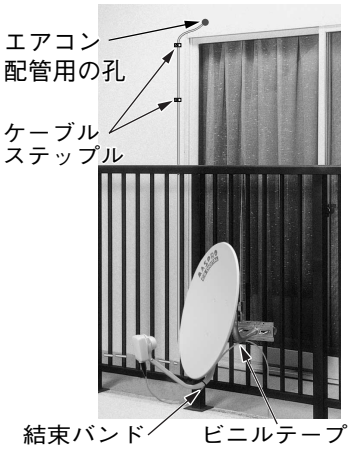


② 防水キャップを矢印の方向へ確実に押し込んで、防水キャップが曲がらないように、ケーブルを付属の結束バンドで固定してください。



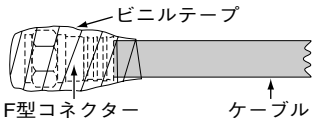
ケーブルの配線

エアコン配管用の孔がないときは、別売のすき間用接続ケーブル**STC5-P**を使用すれば、窓や戸のすき間からケーブルを引き込むことができます。(別売の**4C**ケーブル用F型コネクター**FP4**が1個必要です)



ご注意

- エアコン配管用の孔などから、ケーブルを室内に通す場合、ケーブル先端のF型コネクターにビニルテープなどを巻いて、保護してください。保護をしないと、F型コネクターにゴミが入ったり、芯線が曲がったりして、故障の原因となることがあります。



- ケーブルは、無理に曲げないでください。(曲げ半径は40mm以下にしないでください)無理に曲げると、断線など、故障の原因となることがあります。

① エアコン配管用の孔などから、ケーブルを室内に通します。

② ケーブルはフェンスまたは壁面などにそわせて、付属の結束バンド、ケーブルステップル、ビニルテープなどで固定します。

③ 配線が終わった後、市販のパテでエアコン配管用の孔をふさぎます。

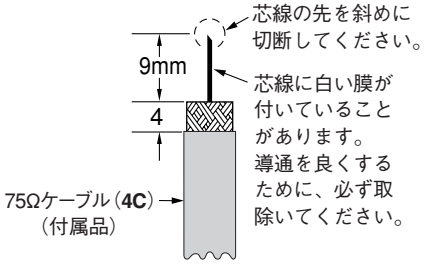
④ 室内に引き込んだケーブルをCSデジタルチューナーのアンテナ入力端子に接続します。

ケーブルを切断して使用する場合

ケーブルを必要な長さに切断して、付属のF型コネクター(**4C**ケーブル用)を取付けてください。

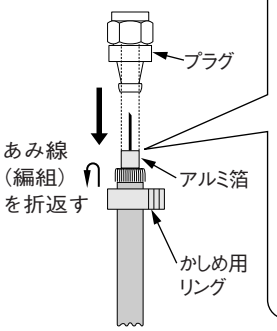
F型コネクター(4Cケーブル用)の取付方法

①ケーブルの加工(加工寸法は原寸大です)



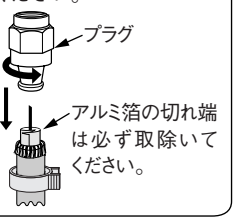
②プラグの取付け

1. かしめ用リングにケーブルを通してください。
2. あみ線(編組)を折返してください。
3. プラグを強く押し込んでください。



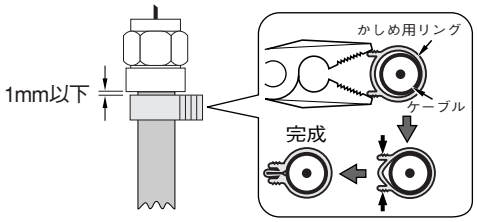
アルミ箔がはがれる場合

プラグの内側にアルミ箔が入るようにアルミ箔の巻付けられている方向にプラグを回しながら、ていねいに押し込んでください。

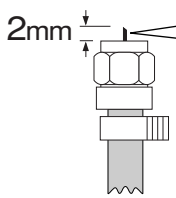


③かしめ用リングをペンチで圧着

プラグが抜けないように、プラグの根元でしっかりと圧着してください。

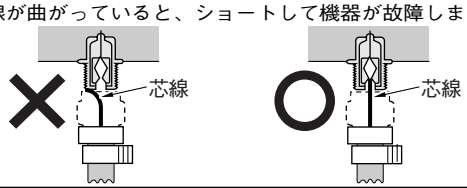


完成図



芯線の長さは、必ず2mmにしてください。
芯線が長すぎると、コネクターが破損して機器が故障します。

芯線は、まっすぐにしてください。
芯線が曲がっていると、ショートして機器が故障します。



アンテナの方向調整

アンテナの方向調整は、テレビを見ながら行なってください。

方向調整の準備

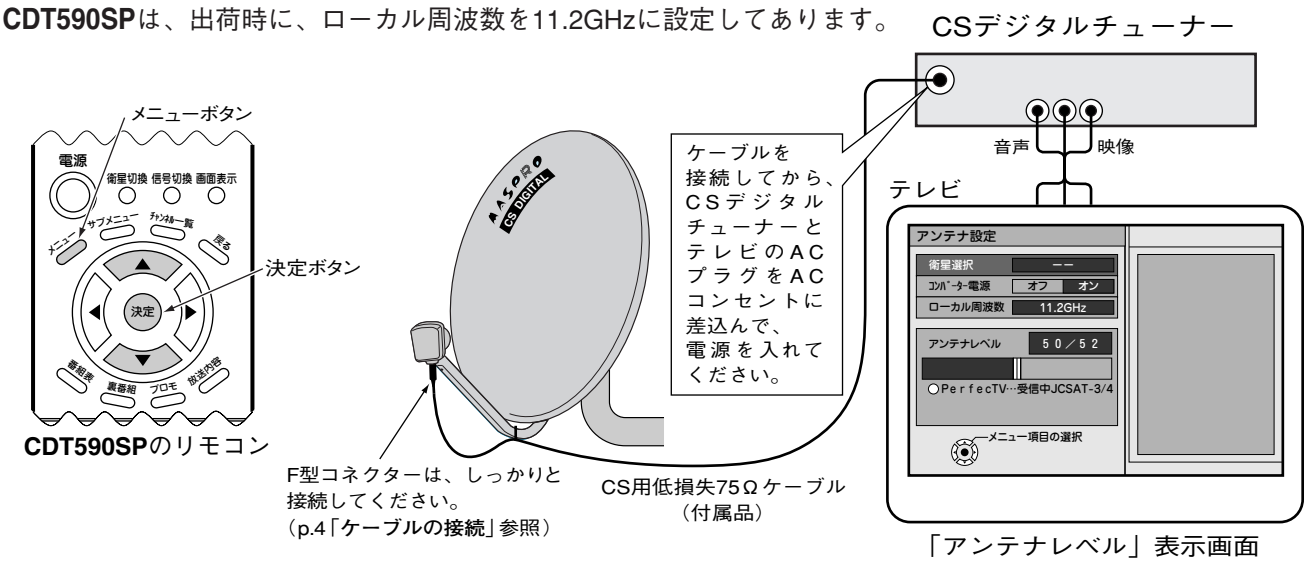
- アンテナの方向調整は、パーフェクTV! サービスのプロモーションチャンネル(**ch.200**)を選局して、行なってください。
- アンテナとCSデジタルチューナー・テレビを接続して、「アンテナレベル」表示画面を映してください。
- 詳しくは、CSデジタルチューナーの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

CSデジタルチューナーのローカル周波数が、11.2GHzに設定されているか確認してください。
11.2GHz以外に設定されていると、方向調整できません。

CSデジタルチューナー**CDT590SP**を接続して方向調整する場合

CDT590SPは、出荷時に、ローカル周波数を11.2GHzに設定してあります。



「アンテナレベル」表示画面
(**CDT590SP**の例)

「アンテナレベル」表示画面の設定

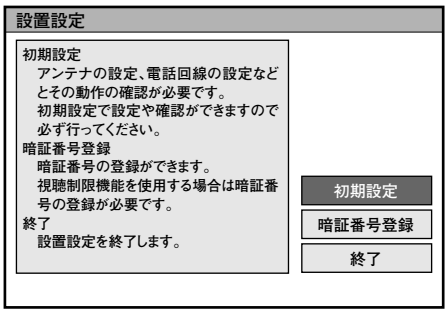
CSデジタルチューナー(**CDT590SP**)を接続後、はじめて電源を入れたとき

① (決定)を押し、「**設置設定**」画面を表示させます。

② 「**初期設定**」を確認し、(決定)を押します。

③ 「**アンテナ設定**」を確認し、(決定)を押します。

④ 「**2衛星用**」を確認し、(決定)を押すと、
「**アンテナ設定**」の画面になり、「**アンテナレベル**」が表示されます。



「設置設定」表示画面

「設置設定」を終了した後、再度、「アンテナレベル」表示画面の設定をするとき

① メニューを押し、「**メニュー**」画面を表示させます。

② ▲▼で「**システム設定**」を選び、(決定)を押します。

③ ▲▼で「**初期設定**」を選び、(決定)を**3秒以上**押します。

④ 「**アンテナ設定**」を確認し、(決定)を押します。

⑤ 「**2衛星用**」を確認し、(決定)を押すと、
「**アンテナ設定**」の画面になり、「**アンテナレベル**」が表示されます。

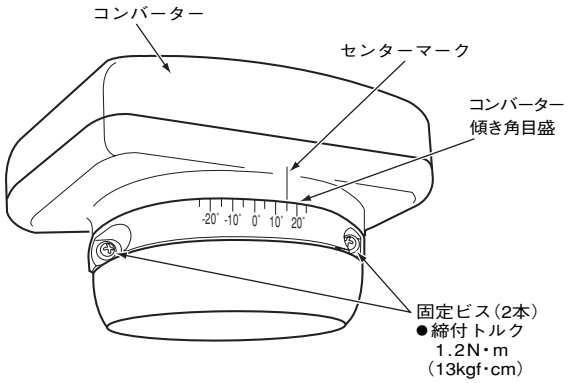
「メニュー」表示画面

① コンバーター傾き角の調整

1.「アンテナの仰角・コンバーター傾き角」の地図から、受信地域に該当するコンバーター傾き角(偏波面傾き角)を正確に読取ります。
2. コンバーターのセンターマークを、コンバーター傾き角目盛に正確(±1°以内を目安)に合わせ、固定ビス(2本)をしっかりと締付けてください。

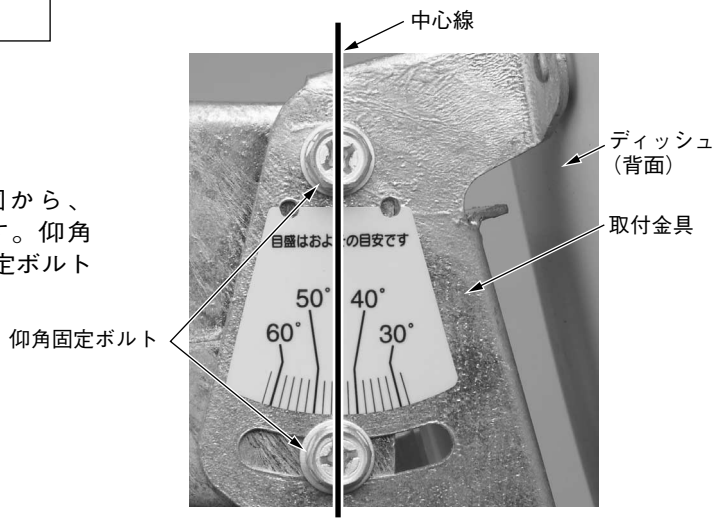
ご注意

コンバーター傾き角は、必ず⊕側にしてください。
⊖側にすると正しく受信できません。



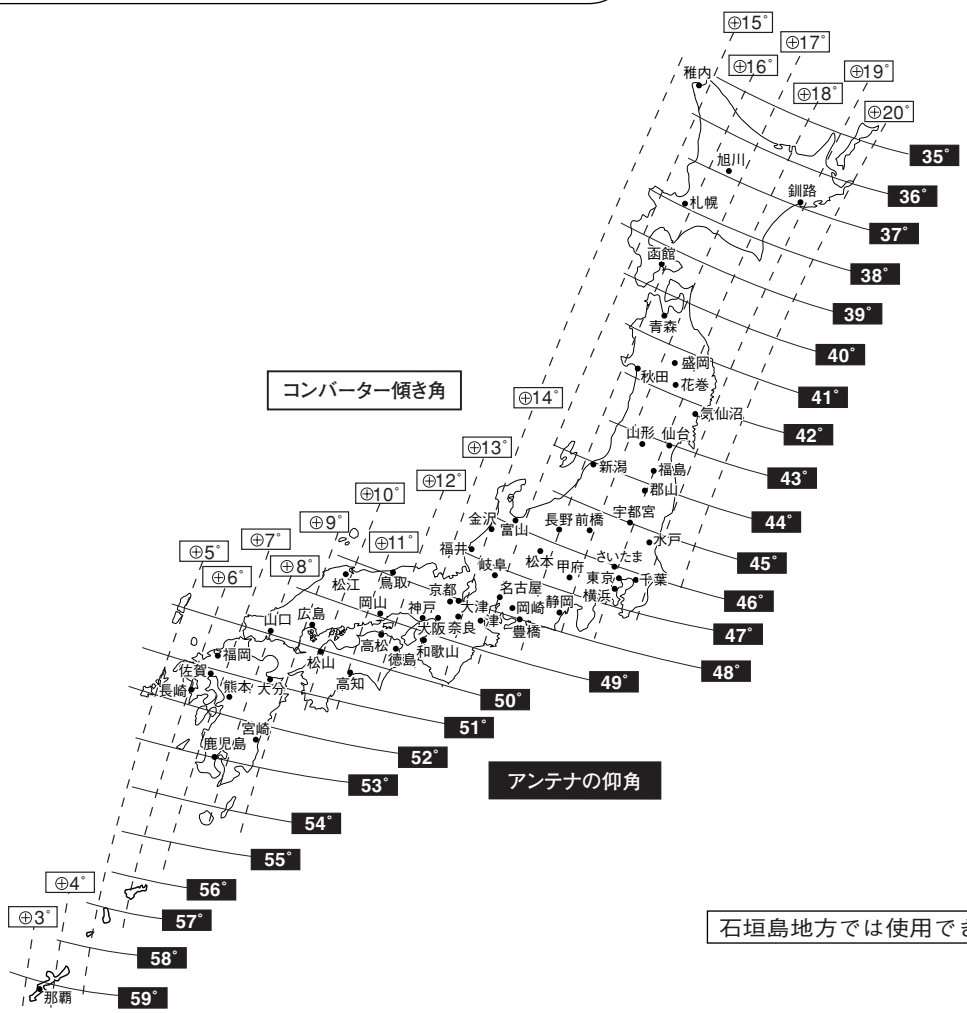
② アンテナの仰角の調整

「アンテナの仰角・コンバーター傾き角」の地図から、受信地域に該当するアンテナの仰角を読取ります。仰角固定ボルトの中心線を、仰角目盛に合わせ、仰角固定ボルトを仮締めしてください。



仰角目盛(おおよその目安)
(45°に合わせた例)

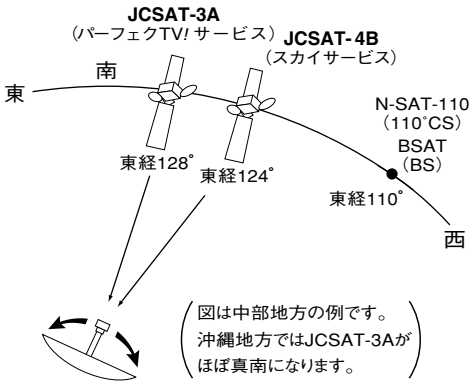
アンテナの仰角・コンバーター傾き角



石垣島地方では使用できません。

③ 方位角の調整

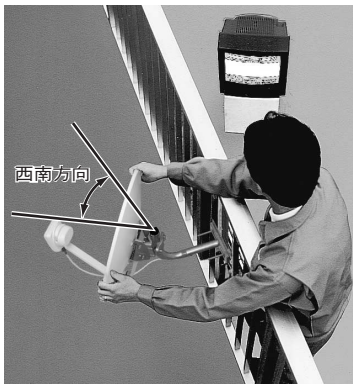
1.「アンテナレベル」表示画面を見ながら、アンテナを西南方向を中心に動かして、「アンテナレベル」表示画面の受信状況表示に「PerfecTV…受信中JCSAT-3/4」と表示される方向にします。



2. 受信状況表示に「PerfecTV…受信中JCSAT-3/4」と表示された状態で、アンテナレベルがほぼ最大となる位置にアンテナを動かして、マスト固定ボルトを仮締めしてください。

アンテナは、少しずつ動かしてください

- ●CSデジタルチューナーは、アンテナレベル（受信レベル）が変化しても、表示が変わるまでに少し時間がかかります。アンテナを少し（1°ぐらい）動かし、2〜3秒待って、アンテナレベル（受信レベル）を確認しながら調整してください。
- ●レベルチェッカー（信号レベル測定器）は、アンテナをゆっくりと動かし続けて方向調整できます。



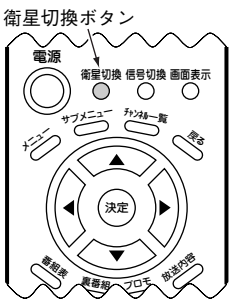
方位角の調整

④ 仰角・方位角の微調整

1. 仰角・方位角を微調整して、アンテナレベルが最大となる位置で、各固定ボルトを交互に均等にしっかりと締付けてください。

2. リモコンの衛星切換ボタンで、パーフェクTV! サービスとスカイサービスを切換えて、どちらも映ることを確認してください。

「アンテナレベル」表示画面
（**CDT590SP**の例）



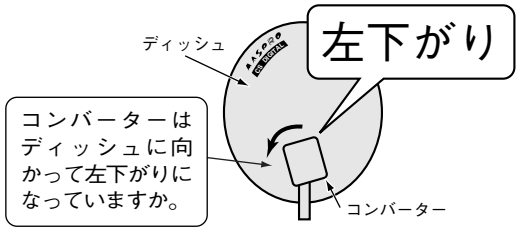
CDT590SPのリモコン

- ●各締付け部分は初期ゆるみがありますから、数か月後、再度、締め直してください。
- ●台風などでアンテナの方向が変わり、ブロックノイズが出たり、映像が出ないときは、再度マスト部の垂直をチェックして、① 〜 ④ の調整をしてください。

正しく使用していただくために

画像がでない、または、アンテナレベルが著しく低いときは、次のチェックをしてください。

- マストは垂直になっていますか。
- コンバーター傾き角は⊕側になっていますか。
- CSデジタルチューナーのローカル周波数は、JCSAT-3A、4Bともに、**11.2GHz**に設定してありますか。
- CSデジタルチューナーのコンバーター電源は「オン」(ON)になっていますか。



規格表

MASPRO

項目	規格
受信周波数	12.2～12.75GHz
アンテナ利得	32.9～34.2dB
性能指数（G/T）	実力値13.7dB/K（12～15dB/K）
ビーム分離角度	4.5±0.5°
受風面積	0.19m²
風圧荷重(風速60m/s)	59kg
有効開口径	430mm相当
出力周波数	1000～1550MHz
コンバーター利得	50～60dB
コンバーター雑音指数	0.7dB(0.6～0.9dB)
出力インピーダンス	75Ω(F型コネクター)
局部発振周波数	11.2GHz
局部発振周波数安定度	±1.5MHz以内
使用温度範囲	⊖30～⊕50℃
衛星切換信号	JCSAT-3A：パルス信号なし JCSAT-4B：パルス信号あり(32～53kHz)
電源	垂直偏波：DC11V、水平偏波：DC15V
消費電力	垂直偏波：1.5W(標準値)、水平偏波：2W(標準値)
CSアンテナ外観寸法(仰角48°のとき)	545(H)×460(W)×479(D)mm(マスト径32mmのとき)
CSアンテナ質量(重量)	約1.7kg

石垣島地方では使用できません。

マスプロの規格表に絶対うそはありません。保証します。

CSアンテナセット保証書　MODEL　CS45SP-SET

お客様ご住所

TEL.　　－　　－

★お客様お名前

様

★保証期間(販売店記入欄)

お買上げ日　　年　　月　　日から1年間

★販売店名・住所(販売店記入欄)

TEL.　　－　　－

★印の欄にご記入のない場合、または、販売店の発行した、お買上げ日、販売店名を確認できる証明書(領収書など)のない場合、無効になります。
本書は再発行いたしませんから、紛失しないよう大切に保管してください。

無料修理規定

持込修理

○ 取扱説明書などの注意にしたがった正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合、お買上げの販売店に本製品と本書をご持参、ご提示のうえ、修理をご依頼ください。無料修理させていただきます。

○ 次のような場合、保証期間中でも有料修理になりますから、ご注意ください。

- 本書のご提示がない場合。
- 本書に、お客様お名前、お買上げ日、販売店名の記入のない場合、または、販売店の発行した、お買上げ日、販売店名を確認できる証明書(領収書など)のない場合。
- 本書の字句を書換えられた場合。
- 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、ガス害、異常電圧などによる故障および損傷。
- ご使用上の誤りによる故障および損傷。
- 不当な修理や改造による故障および損傷。
- お買上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
- 他の機器などにより誘発する故障および損傷。
- 一般家庭用以外(例えば業務用や車両・船舶への搭載など)に使用されたときの故障および損傷。
- 設置工事、施工の不備によって生じた故障および損傷。

○ 本書は日本国内に限り有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

本書に明示した期間および条件で、無料修理をお約束します。保証期間経過後の修理については、お買上げの販売店にお問合わせください。修理によって機能が維持できるときは、お客様のご要望により、有料修理いたします。

＝マスプロ電工株式会社＝
本社 〒470-0194(本社専用番号)愛知県日進市浅田町上納80
営業推進部 TEL名古屋(052)802-2244

見本

製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。

＝マスプロ電工＝
本社 〒470-0194(本社専用番号)愛知県日進市浅田町上納80
技術相談
ナビダイヤル® 0570-091119
固定電話からは全国一律料金でご利用いただけます
IP・PHS(ナビダイヤルが利用できない)電話からは 052-805-3366
受付時間 9～12時、13～17時(土・日・祝日、当社休業日を除く)
インターネットホームページ www.maspro.co.jp
技術相談以外は、お近くの支店・営業所にお問合わせください。

支店・営業所

首都圏(シ)(03)3499-5632
西日本(シ)(082)230-2359
中日本(シ)(06)6632-1144
北日本(シ)(022)786-5062

福岡(支)(092)524-7600
沖縄 (098)854-2768
鹿児島 (099)812-1200
宮崎 (0985)25-3877
熊本 (096)381-7626
長崎 (095)864-6001
北九州 (093)941-4026

広島(支)(082)230-2351
下関 (083)255-1130
松江 (0852)21-5341
岡山 (086)252-5800
松山 (089)905-7017
高知 (088)882-0991
高松 (087)865-3666

大阪(支)(06)6635-2222
姫路 (079)234-6669
京都 (075)646-3800

名古屋(支)(052)802-2233
津 (059)234-0261

岐阜 (058)275-0805
豊橋 (0532)33-1500
静岡 (054)283-2220
松本 (0263)57-4625
福井 (0776)23-8153
金沢 (076)249-5301

東京(支)(03)3409-5505
新潟 (025)287-3155
横浜 (045)664-4551
八王子 (042)637-1699
千葉 (043)232-5335
さいたま (048)663-8000
前橋 (027)263-3767

水戸 (029)248-3870
宇都宮 (028)636-1210

仙台(支)(022)786-5060
郡山 (024)952-0095
盛岡 (019)641-1500
秋田 (018)862-7523
青森 (017)742-4227
札幌 (011)782-0711
釧路 (0154)23-8466
旭川 (0166)25-3111

(シ)：システム営業グループ

NOV., 2012

MASter of PROduction
生産の覇者

2K56-689
SM(N):211-5689-7C